



リハビリ室の『動ける』を 地域の『暮らしへ』 —地域支援事業におけるPTの実践ステップ—

兵庫医科大学 リハビリテーション部 理学療法学科

永井 宏達 先生

2026.8/5(Wed.)

19:00 - 20:30



私たち理学療法士は日々、患者様の「動ける」を支援しています。しかし、その成果は退院後の生活や地域での暮らしへ、十分につながっているでしょうか。

近年、地域包括ケアシステムの推進に伴い、理学療法士には病院内での機能回復支援にとどまらず、退院後の生活や地域での活動・参加を見据えた視点が求められています。本研修会では、日本予防理学療法学会理事として地域・予防領域の研究および実践を牽引されている兵庫医科大学の永井宏達先生をお招きし、地域支援事業における理学療法士の実践についてご講義いただきます。

地域で活動する理学療法士の取り組みを紹介いただくとともに、日々の臨床の中で、リハビリテーション室での成果を地域生活へとつなげるための視点や実践のヒントについてもご紹介いただきます。地域と臨床をつなぐ新たな視点を学ぶ機会として、ぜひご参加ください。

開催方法
zoom(オンライン)

定員
先着500名(協会会員のみ)

セミナー番号
158957

県内会員
参加費
無料

県外会員
参加費
1,000円

申込期日
8月3日

ポイント認定

登録理学療法士更新 1.5ポイント
152 健康維持・健康増進における理学療法
認定・専門理学療法士更新 1.5ポイント

こちらから研修会に関する
注意事項を事前にご確認ください。



一社) 兵庫県理学療法士会 会長 間瀬教史
中播磨支部 支部長 富田 徹矢
研修担当 田中 匠

兵庫県理学療法士会中播磨支部
E mail :pt_nakaharima@yahoo.co.jp